

【令和5年度広報・調査等交付金】

No.	事業主体	交付金事業の名称	交付金事業の概要	総事業費	交付金充当額	交付金事業の実施場所	備考
1	大間町	大間原子力発電所に係る広報・調査等事業	大間町民の原子力・エネルギー施設等に係る理解促進を図るための事業 1. 調査事業 2. 広報事業 3. 連絡調整事業	6,887,848	6,887,848	大間町	
2	大間町	使用済燃料中間貯蔵施設に係る広報・調査等事業	大間町民の原子力・エネルギー施設等に係る理解促進を図るための事業 1. 調査事業 2. 広報事業 3. 連絡調整事業	657,013	657,013	大間町	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	広報・調査等事業	大間町	6,887,848	6,887,848	

(備考)

事業が二つ以上の場合には必要に応じて欄を設けること。

## II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称		
1	広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大間町	
交付金事業実施場所	大間町内 ほか		
交付金事業の概要	大間町民の原子力・エネルギー施設等に係る理解促進を図るため、以下の事業に交付金を充当します。 1 調査事業    2 広報事業    3 連絡調整事業		
総事業費	6,887,848	交付金充当額	6,887,848
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	6,887,848
交付金事業の成果目標	<p>原子力・エネルギー施設等に関する広報・調査等事業に交付金を充当し、町民の理解促進を図ります。</p> <p>1 調査事業については、原子力関連施設の見学会に職員が随行することで円滑に見学会を進め、町民の理解促進に繋がります。</p> <p>2 広報事業については、原子力関連施設の見学会を行い、町民の理解促進を図ります。</p> <p>3 連絡調整事業については、原子力広聴広報連絡協議会に出席し、また必要な物品を調達して事業に活用し町民の理解促進を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>1 調査事業    年4回行う原子力関連視察の見学会に随行します。</p> <p>2 広報事業    年4回原子力関連視察の見学会を行い、参加者アンケートで5割以上から「疑問が解消され、勉強になった」を得ます。</p> <p>3 連絡調整事業 原子力広聴広報連絡協議会に出席します。</p>		

<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>調査事業では年4回行う原子力関連視察の見学会に随行したことで、安全で円滑な視察研修となりました。広報事業では年4回原子力関連視察の見学会を行い、参加者アンケートでは原子力に関する理解を深めるのに勉強になったとの回答を100%得たことから、交付金事業により、町民の原子力・エネルギー施設等に対する理解促進に一定の成果が現れているものと考えられます。</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>美浜地点見学会バス借上業務</p>	<p>随意契約（少額）</p>	<p>三八五観光(株)むつ支店</p>	<p>396,000 円</p>
<p>玄海地点見学会バス借上業務</p>	<p>随意契約（少額）</p>	<p>三八五観光(株)むつ支店</p>	<p>396,000 円</p>
<p>島根地点見学会バス借上業務</p>	<p>随意契約（少額）</p>	<p>フラワー観光(株)青森店</p>	<p>396,000 円</p>
<p>浜岡地点見学会バス借上業務</p>	<p>随意契約（少額）</p>	<p>フラワー観光(株)青森店</p>	<p>396,000 円</p>
<p>見学会参加者旅費</p>	<p>—</p>	<p>町民参加者 43 名</p>	<p>4,717,904 円</p>
<p>見学会随行者旅費</p>	<p>—</p>	<p>大間町職員 5 名</p>	<p>569,928 円</p>
<p>事務用品購入</p>	<p>随意契約（少額）</p>	<p>(株) コメイチ</p>	<p>16,016 円</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>			
<p>無</p>			

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等をできる限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
	広報・調査等事業	大間町	657,013	657,013	

(備考)

事業が二つ以上の場合は必要に応じて欄を設けること。

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称		
1	広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大間町	
交付金事業実施場所	大間町		
交付金事業の概要	大間町民の原子力・エネルギー施設等に係る理解促進を図るため、以下の事業に交付金を充当します。 1 調査事業    2 広報事業    3 連絡調整事業		
総事業費	657,013	交付金充当額	657,013
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	657,013
交付金事業の成果目標	原子力・エネルギー施設等に関する広報・調査等事業に交付金を充当し、町民の理解促進を図ります。 1 調査事業については、原子力講座の受講で職員の理解促進を図ります。 2 広報事業については、原子力だより AE や原子力ポケットブックの配布により、町民の原子力・エネルギー施設等に対する理解促進を図ります。 3 連絡調整事業については、必要な物品を調達し原子力・エネルギー施設等に係る理解促進を図る事業に活用します。		
交付金事業の成果指標	1 調査事業    原子力講座を年2回受講します。 2 広報事業    大間町の全世帯（約2500世帯）に対し、原子力関連のパンフレットや広報誌を配布します。 3 連絡調整事業    事務用消耗品を購入します。		

<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>調査事業については、日程の調整が出来ず原子力研修講座に参加することができませんでした。来年度は、講座の日程がわかり次第早急に庁内で参加依頼をかけて参加者を募集します。</p> <p>広報事業については、原子力だより AE や原子力ポケットブックの配布により、町民の原子力・エネルギー施設等に対する理解促進を図ることができたと考えます。</p> <p>連絡調整事業については、事業に必要な物品を調達することができました。</p>																										
<p>交付金事業の契約の概要</p>																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="286 483 1021 531">契約の目的</th> <th data-bbox="1021 483 1301 531">契約の方法</th> <th data-bbox="1301 483 1753 531">契約の相手方</th> <th data-bbox="1753 483 1951 531">契約金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="286 531 1021 579">日本原子力産業協会負担金</td> <td data-bbox="1021 531 1301 579">—</td> <td data-bbox="1301 531 1753 579">(一社) 日本原子力産業協会</td> <td data-bbox="1753 531 1951 579">130,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="286 579 1021 627">原子力ポケットブック購入</td> <td data-bbox="1021 579 1301 627">随意契約</td> <td data-bbox="1301 579 1753 627">(一財) 日本原子力文化財団</td> <td data-bbox="1753 579 1951 627">173,085 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="286 627 1021 667">広報誌配布賃金</td> <td data-bbox="1021 627 1301 667">—</td> <td data-bbox="1301 627 1753 667">配布協力者等</td> <td data-bbox="1753 627 1951 667">303,644 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="286 667 1021 707">その他一般事務費</td> <td data-bbox="1021 667 1301 707">—</td> <td data-bbox="1301 667 1753 707">村井商店(株)</td> <td data-bbox="1753 667 1951 707">34,268 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="286 707 1021 754">その他一般事務費</td> <td data-bbox="1021 707 1301 754">—</td> <td data-bbox="1301 707 1753 754">(株)コメイチ</td> <td data-bbox="1753 707 1951 754">16,016 円</td> </tr> </tbody> </table>				契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	日本原子力産業協会負担金	—	(一社) 日本原子力産業協会	130,000 円	原子力ポケットブック購入	随意契約	(一財) 日本原子力文化財団	173,085 円	広報誌配布賃金	—	配布協力者等	303,644 円	その他一般事務費	—	村井商店(株)	34,268 円	その他一般事務費	—	(株)コメイチ	16,016 円
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額																								
日本原子力産業協会負担金	—	(一社) 日本原子力産業協会	130,000 円																								
原子力ポケットブック購入	随意契約	(一財) 日本原子力文化財団	173,085 円																								
広報誌配布賃金	—	配布協力者等	303,644 円																								
その他一般事務費	—	村井商店(株)	34,268 円																								
その他一般事務費	—	(株)コメイチ	16,016 円																								
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>																											
<p>無</p>																											

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等をできる限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。